

空気・信頼そして未来、見えないものを大切にします。

身近なオフィスから病院や公共施設など社会を支える場所まで。

新日本空調は、独自のエンジニアリングシステムで

より上質な空気をまだ見ぬ未来へと送りつけます。

環境性能アップは、ビル診断が決め手です。

エネルギーを「見える化」します 改正省エネ法に対応します 省エネ関連助成金の活用を支援します

当社が行う設備の更新は、単に経年劣化による能力の低下や老朽化に対処するだけではなく、時代のニーズにこたえるシステムのグレードアップを提供いたします。建物の付加価値を向上させ、省エネルギー・快適環境・地球環境に配慮を行い、人と空間の調和を私たちは総合的にコーディネートいたします。

空間の環境コーディネーター 新日本空調に相談してみませんか？

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-31-1浜町センタービル Tel:03-3639-2707 Fax:03-3639-2760 http://www.snk.co.jp



人と空気と環境と

新日本空調



経営と環境に貢献する、
省エネ技術を提供します。

一歩先行く環境技術をお客さまに

省エネ法の改正など、省エネ対策の義務を負う工場や事業場が大幅に拡大しています。大気社は、熱源システムの省エネ効果を最大化する熱源最適制御システムや、搬送エネルギー低減技術、効果的に作業環境を構築する空調・換気システム、独自の排気処理技術や熱回収技術、さらに、オンサイトエネルギーシステム、近年注目されているESCO事業などにより、お客さまの経営と環境保全に貢献します。一歩先行く環境技術をお客さまに。大気社です。

大気社
www.taikisha.co.jp

本社・東京：TEL. (03) 3365-5320 東京都新宿区西新宿8-17-1 住友不動産新宿グランドタワー
大阪：TEL. (06) 6448-5851 大阪府北区中之島3-2-18 住友中之島ビル

無駄なエネルギーを省く

ビル・建築物の環境対策

再生可能エネルギーの活用により原油の使用量を減らし二酸化炭素(CO₂)排出量を削減すると同時に、さまざまな機器の消費エネルギーを減らすことが、いま求められている。無駄なく効率的なエネルギー使用において、大きな効果を発揮すると期待されるのがビルエネルギー管理システム(BEMS)だ。空調・照明など、それぞれの機器の制御をBEMSが行い、建物全体で省エネに取り組む。

BEMS導入

空調・照明を最適化

ビル・建築物のエネルギー使用量のうち、大きな割合を占めるのは空調と照明。空調機器はインバーターを搭載するなど、消費エネルギーの削減が進んでいる。節電機器の導入に加え、建物全体で管理・制御する必要もある。空調機器が設置された室内・フロアごとに温度を見える化することで無駄な消費を抑え、最適な温度に制御できる。こうした自動管理は、節電対策に大きな効果がある。

電力需要を調整

ピークカットに貢献

住宅用エネルギー管理システム(HEMS)は、住宅で使用される空調・照明などを管理し、その情報を蓄積して分析する。BEMSの住宅版、戸建てだけでなく集合住宅への導入も進む。BEMSやHEMSなどがつながり、広い地域で管理する地域エネルギー管理システム(CEMS)への発展が期待される。こうした実証の一つに、横浜市の「横浜スマートシティプロジェクト」(YSCP)がある。YSCPは経済産業省の「次世代エネルギー・社会システム実証地域」に選定されたプロジェクトで、企業と共同で実証を行っている。

大規模から中小規模までの多様な特性のビルを群管理し、節電量の最適化を図る。既設の建物にもBEMSは導入が可能で、中規模のビル・建築物に導入が進めば省エネ・CO₂排出量の削減に大きく貢献する。この活動の一環として、ESCO事業があり、電源・熱源設備など

省エネ効果を保証し、改修にかかる費用は削減されたエネルギーコストの一部から償還される。導入側の負担が少なく、取り組みやすいのがポイントだ。

同時に、コジェネや複合熱源など、異なるエネルギー源を融通し、分散型電源の出力の調整も可能だ。これにより、人を介在せずにトランドレスボンス(DR)需要応答が可能となる。DRは電力需給の逼迫が予想される場合に、電気会社が発信する電力使用抑制の協力依頼を受けて、需要家側で電力の需要を調整する仕組み。建物に設置された蓄電システムや太陽光発電システムを利用し、ピークカットに貢献する。これにより、人の出入りが激しい大規模商業施設でも地域コミュニティ全体の有効なエネルギー利用に貢献する。また、CO₂排出量の削減も実現する。

有力企業の製品・技術

〈順不同〉

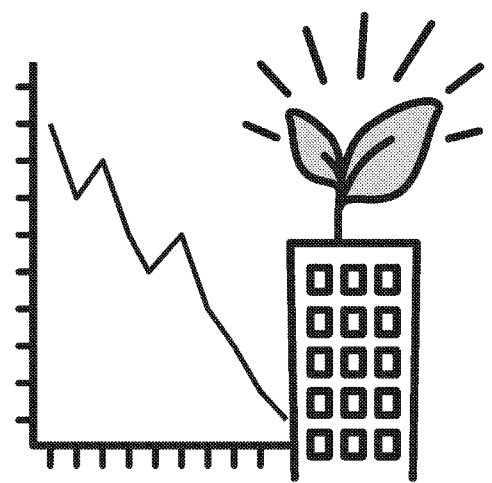
大気社

今春創業100周年を迎える大気社は、建物の状態や運用に応じた各種技術とサービスを提供することで、顧客の省エネ・CO₂排出量削減をサポートしている。同社が提供するサービスの一つ、熱源最適制御システムは、時々刻々変化する外部環境に対し熱源設備を自動的に最適化制御、エネルギー使用量を最小化する。また、冷水2次ポンプを含めた冷熱源設備全体の統合制御も実現する。海外に31の連結子会社を持つ同社は、独自の省エネ・環境技術をグローバルに展開していく。



横浜市はYSCPでエネルギー管理の実証を行っている

今すぐ始められる省エネ対策



省エネ対策の早道は、エネルギー管理です。エネルギー管理は省エネに直結します。何から始めるべきか。私たち、日比谷総合設備がお応えします。中小ビルから大規模事業者まで、お客様のニーズに合ったエネルギー管理システムをご提供します。

日比谷総合設備のエネルギーソリューション

EIA

安価なASP方式によるエネルギーの「見える化」

H-BEMS

低コストでカスタマイズが容易なエネルギー管理システム

3E.SUPPORT

エネルギーのムダを発見し、適正運用を支援する分析システム

空気・水・熱で織りなす、 低炭素エンジニアリング。

地球を、私たちの営みを、その根底から支える「空気」「水」「熱」。朝日工業社は、この3つを核とする独創的な発想と確かなエンジニアリング技術で、省エネルギーへの明るいアンサーをそして、新たな活力への魅力的なヒントを社会に提供しています。

楽しく考えたい、空気・水・熱のこと

朝日工業社



朝日工業社

〒105-8543 東京都港区浜松町1丁目25番7号
TEL.03-3432-5822 URL.http://www.asahikogyosha.co.jp/



日比谷総合設備株式会社

【環境ソリューション部】〒108-0023 東京都港区芝浦3-4-1 グランパークタワー
TEL.03-3454-1262 FAX.03-3454-1410 kankyo_sol@hibiya-eng.co.jp